

猫の避妊と去勢の会



玉桜基金
飼い主のいない猫への
避妊去勢手術費用・助成金制度

玉桜基金とは？
殺処分を目指す方法の1つとして、飼い主のいない猫への
避妊去勢手術を普及させ、不幸な命をこれ以上増やさない
ことを目的とした基金です。
当会では、避妊去勢手術費用の一部を基金から助成すること
で、依頼主の負担を軽減します。
～～詳細は当会までご相談ください。～～

最初たった1匹が・・・不妊手術をしないと
1年で78匹に増えてしまいます！
あなたは全ての方に責任を持てますか？

ご近所や、猫が苦手な方に
迷惑をかけるないように
猫が必要以上に吠えたり
トイレの場所を決め
管理する

飼い主のいない猫に、避妊去勢手術を施して元の場所に戻
お世話をして一代限り寿命を全うさせるのが「地域猫」活
動です。外で暮らす猫の寿命は3～5年と言われています。
殺処分や虐待など、不幸に生まれてくる命を増やさず、人も
猫も安心して暮らせる環境をつくりたい。

ノラ猫を増やさない。街を汚さない。
・・・で、もう悩まない！

基金の目的に賛同して下さる方々の、ご賛同による支援も随時受け付けております。
今後とも変わらぬご支援とご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人
猫の避妊と去勢の会
理事長・愛知動物病院管理士 朝日陽子
（携帯：090-3769-4439）
http://www.cat-kanazawa.jp

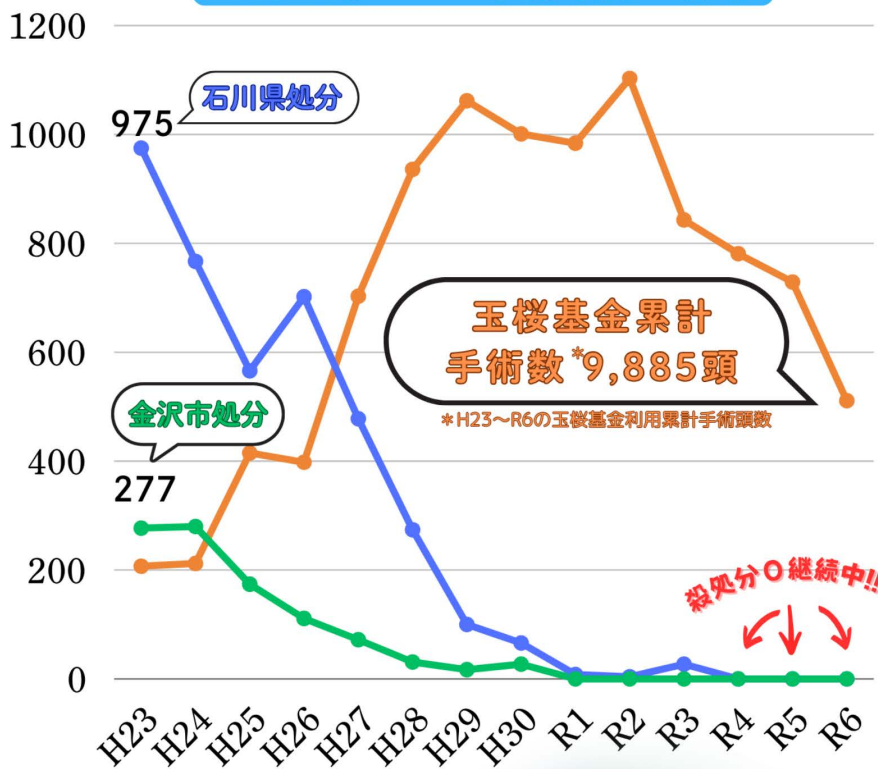
お申し込み先
●銀行名：ゆうちょ銀行
●口座番号：00700-9-100743
●加入者名：玉桜基金

私たち「猫の避妊と去勢の会」は、石川県内にて十年以上の『TNR活動』及び『地域猫活動』を推進してまいりました。会独自の助成金制度【玉桜基金】を設立し、飼い主のいない猫への避妊去勢手術の際にご活用していただいております。その結果平成23年度には1252匹だった殺処分数が令和4年に0匹となり、TNRが殺処分を減らすため有効であると証明されました。しかし、これは一つの通過点に過ぎず、個人や団体でTNRをしてくださっている皆様、各協力動物病院様、行政の協力なしではこの結果にたどり着くことはできませんでした。心から感謝するとともに、殺処分0が継続するよう、TNR・地域猫活動の普及啓発活動、行政への働きかけを今後も強く推進してまいります。

Q:TNR活動とは？
A:野良猫の繁殖を抑え、数を減らすことを目的としたボランティア活動です。

年度	玉桜TNR	石川県	金沢市
H23	207	975	277
H24	212	767	280
H25	415	566	174
H26	398	702	111
H27	703	478	72
H28	936	274	31
H29	1062	100	17
H30	1001	66	27
R1	984	8	0
R2	1103	4	0
R3	843	27	0
R4	781	0	0
R5	729	0	0
R6	511	0	0
計	9885	3967	989

当会活動による手術頭数の推移



*令和4年より各市町の補助金体制が確立。



令和4年度のデータによると、
全国の猫の引き取り件数は
30,401頭でした。

そのうち9,472頭が殺処分され
約6割が生後間もない子猫
でした。



さくらおこぼろ
おぼえてニャン♪

補助金一覧（19市町）

令和8年3月現在

助成年度	19市町補助	獣医師会	オス	メス
H24・R5	内灘町		8,000	11,000
H27・R3	金沢市	H27 3,000	4,000	6,500
R4・R6	加賀市	R6 3,000	4,000	5,000
R4・R7	能美市	R7 3,000	4,000	6,000
R4・4月	野々市市		5,000	5,000
R5・1月	かほく市		6,000	10,000
R5・1月	津幡町		4,000	6,000
R5・4月	小松市	R5 3,000	5,000	8,000
R5・4月	羽咋市		5,000	5,000
R5・4月	七尾市		4,000	5,000
R5・4月	輪島市		5,000	5,000
R5・4月	宝達志水町		4,000	7,000
R6・7月	中能登町		5,000	5,000
R6・5月	白山市	R6 3,000	5,000	8,000
R6・10月	穴水町		5,000	5,000
R7・7月	能登町	R7 3,000	6,000	10,000
R8・4月	志賀町	R8 3,000	8,000	11,000
R8・4月	珠洲市		6,000	10,000
	川北町			

動物たちにお金をかける文化がなかった時代

⇓⇓

石川県民たちによる動物愛護の目覚めの時代へ

【猫の避妊と去勢の会が目標としたこと】

- 1 猫の殺処分ゼロを目指して
- 2 猫の避妊去勢手術のすすめ
- 3 玉桜基金による補助金制度の確立
- 4 地域猫のすすめ
- 5 保護猫の譲渡会制度の確立

←川北町も検討に入る

（獣）7市町には獣医師会の補助金がオスメス共に¥3000円支給済み。

今後、獣医師会の補助金は19市町全てに整う見込み。

譲渡期間	譲渡数
2009～2018年	673
2019令和元年	143
2020令和2年	179
2021令和3年	204
2022令和4年	210
2023令和5年	168
2024令和6年	102
2025令和7年	86
譲渡数小計	1765

